

全体会

基調報告 三多摩学童保育連絡協議会

全体講演

「子どもの心が育つとき」

講師 松崎 運之助（足立第四中学校夜間部教諭）

分科会

第1分科会（講座） 教室の子どもたち

講師 渡辺 恵津子（上尾西小学校教諭）

「学校完全5日制」等の制度改革が学校現場に混乱をもたらし、“学級崩壊”、不登校、いじめ等の子どもたちの否定的現象が親の不安を深刻なものにしています。しかし、これらの様々な現象の奥に「人間らしく生きよう」とする子どもたちの息づかいがあることも見逃してはなりません。「教室の子どもたち」の姿を通して、子どもたちの現状と希望を見つめます。

第2分科会（講座） 不適応を示す子どもたちとの関係づくり

講師 大河原 美以（学芸大学助教授）

学校で「きれて」パニックになったり、友人に暴力をふるってしまったり、気持ちが荒れて攻撃的な子どもが増えています。また、不登校や心身症、ADHD や自閉症などの不適応を示す子どもたちもいます。このような子どもに対して、指導員や親はどのように向き合えばよいかを学びます。

第3分科会（講座） 障害児を含めた生活づくり ～育ちあう子どもたち～

講師 星 登志雄（旭出学園教諭）

障害者の施策が変わる。学校も変わる。その流れの中での学童保育は…。

第4分科会（講座） 「私たちの望む学童保育」をもっと増やそう！

講師 木田 保男（全国連協事務局長）

学童保育を希望する子どもが急増していますが、新・増設はわずかです。このためこの自治体でも学童保育の大規模化が問題となっています。国の「次世代育成支援対策推進法」は、自治体に向う10年間の少子化対策のための「地域行動計画」策定を義務付けています。この計画策定を足がかりにして、自治体施策を改善・拡充させていくための課題を学びます。

第5分科会（交流） 学童保育が消える？～「全児童対策」って学童保育の代わりになるの？

助言者 下浦 忠治（全国連協副会長）

昨年4月から川崎市では学童保育を廃止し、「わくわくプラザ」という「全児童対策」に統合しました。品川区、豊島区、江戸川区等でも同様の方針が出されています。調布市では「ユーフォー」という「全児童対策」が行われ、今後新たにつくる「ユーフォー」では、学童保育を取り込む方法が考えられています。狛江市でも同様の動きがあります。学童保育と「全児童対策」の違いを学びます。

第6分科会（交流） 「民間委託」で学童保育はどう変わる？

助言者 千葉 智生（板橋区指導員）

多摩地域のいくつかの自治体では、学童保育を「民間委託」にする方向が検討されています。このうち府中市と小金井市では、「民間委託」を視野に入れた協議会等が開催されています。すでに「民間委託」で学童保育が行われている23区の事例を通して、「民間委託」の問題点とその背景を学びます。

第7分科会（交流） みんなでつくる元気な父母会

助言者 林 正弘（三多摩連協副会長）

「役員を決めるのが大変」「忙しいのに父母会までできない」どこへ行ってもこうした声が聞かれます。でも、「うちの父母会、元気だぞ!」「役員を引きうけて良かった」という話も聞きます。父母会活動を通じて知りあった仲間との交流が、卒所後もずっと続いているところもあります。楽しい父母会づくりの知恵や活動内容を学びます。

第8分科会（交流） 非常勤・臨時職員の抱える問題の解決には？

助言者 志田 昇（公共一般書記次長）

多摩地域では学童保育を自治体正規職員のみで運営する自治体はなくなり、指導員の中の非常勤・臨時職員の割合は増え、責任の比重も高くなっています。にもかかわらず、非常勤・臨時職員の身分・給与・研修等は極めて不十分です。非常勤・臨時職員の抱える様々な問題点を出し合い、その解決の方向を学び合います。

第9分科会（交流） みんなが楽しく来れる学童保育にするために

助言者 小野 さとみ（町田市指導員）

言葉の荒れ、暴力...、こうした子どもたちとどう向き合っていけばよいのか、彼らも含めてみんなが楽しく来れる学童保育にするために、子どもや親とどう関わっていけばよいのか、日々どのようなことに留意し実践しなければならないのか、指導員の具体的な実践を通して学びます。

第10分科会（実技講座） 子どもと一緒に遊ぼう（手づくり工作）

講師 大上 尚之（デザイナー）

子どもたちは、塾通い、テレビゲームなどの多い毎日ですが、ふれあい遊びや手づくり遊びを通して豊かに育ってほしいものです。参加者も一緒に楽しんで作ります。（持ち物は後日連絡）

第11分科会（実技講座） 楽しい集団遊び

講師 菅原 道彦（遊びの学校）

学童保育の中で楽しめる集団遊びを参加者が実際に遊びながら学びます。運動できる服装でご参加ください。

申込要領

申込方法 申し込みは郵便振替で送金後、申し込み用紙をFAXをお願いします。

郵便振替 00170-4-408355 三多摩学童保育連絡協議会

参加費 1500円

申込締切 2月14日(土)(期間後の申込についてはお問い合わせください。)

昼食は弁当(700円)を用意いたします。必要な方は参加費とともに送金してください。

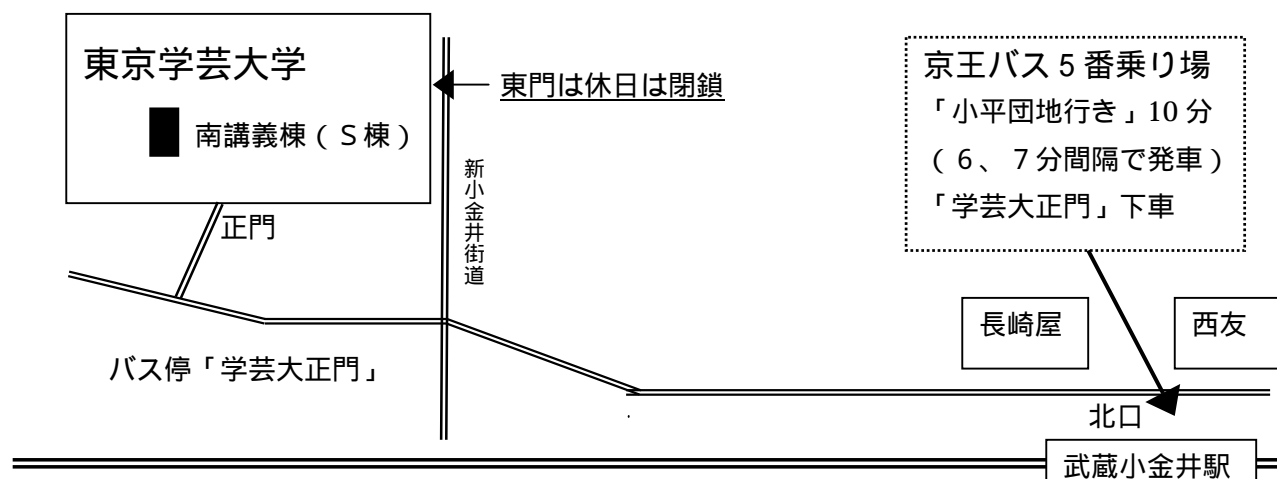
お願い

会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自動車で来なければならない方は、必ず事前に下記までご連絡ください。

保育室(4歳以上、おやつ代・保険料200円程度)を用意しています。

申し込み用紙FAX先 & お問い合わせ

事務局・古谷 0424-63-7069 (TEL・FAX)



三多摩学童保育研究集会 第16回



とき 2004年2月22日(日)

ところ 東京学芸大学(武蔵小金井駅北口よりバス10分)

日程

9:15 10:00 12:00 13:00 16:00

受付 全体会 昼食 分科会

三多摩学童保育連絡協議会
小金井市学童保育連絡協議会

第16回三多摩学童保育研究集会 申込用紙

氏名	指導員歴	学童父母歴	参加回数	市町村名	保育有無						
	年	年			歳						
自宅の住所	〒()		電話	自宅							
				学童保育所							
希望講座	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

(キリトリ線)

参加費1500円、弁当代700円(必要なら)計 円、郵便振替で送金済